

平成22年度 第15回ジャパンオープンハンドボールトーナメント 試合結果・戦評報告書

競技日	8月15日(日)	試合番号	Bセ[B⑤]	回戦	準決勝
種別	女子	会場	キリンビバレッジ周南総合SC(B)		

Aチーム名 / (都府県)			Bチーム名 / (都府県)		
HC高山			徳山クラブ		
(岐阜県)			(開催地)		
得点合計	小計		小計		得点合計
31	18	前半	16	32	
	13	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

HC高山のスローオフで始まる。徳山クラブは、守りから8番内富が速攻を決め先制する。その後も徳山は速攻を中心に早い攻めで得点し、点差を4点まで広げる。HC高山も2番立野が得点を重ね、11番柴田の7mスローで食らいついていく。8分までに両チームともに2枚のイエローカードを出す展開となるが、その後徳山クラブのミス突いてHC高山が徐々に追いついていく。12分には10番岡崎のシュートで同点に追いつく。中盤、HC高山11番柴田が得点を重ねると、徳山クラブの8番内富も得点を重ねるシーソーゲームとなる。19分よりディフェンスラインを上げたHC高山に、徳山クラブはなかなか得点できずに2点差をあげられる展開となる。HC高山は2度の退場者を出すも、リードを守り切り前半を終える。

後半、徳山クラブ10番藤長のシュートで得点すると、すぐに8番内富が決めて同点になる。その後徳山クラブは6番谷口のポストシュートで逆転するも、7分には再び逆転されてしまう。その後、抜きつ抜かれつの互角の展開が続く。15分前後に徳山クラブが連続得点で3点リードする。追うHC高山も4-2ディフェンスから速攻などの速いパス回しで攻めるが、なかなか追いつけない。両チーム疲れが見え始めた終盤、徳山クラブが4点リードするも、2名の退場者を出し、HC高山が10番岡崎を中心に得点し、1点差まで追いつける。しかし、徳山クラブ1番寺崎の好守などにより逃げ切つて、勝利をおさめた。

記載者氏名

岩村 和政

送信日時

8月 日 () :

送信者サイン